

議事録

会議名	令和7年度第1回久留米市子ども・子育て会議 幼児教育・保育部会
日時	令和7年5月26日（月）9：30～10：30
場所	久留米市本庁舎3階301会議室
出席者	中山委員、早川委員、関委員、菊池委員 4名
欠席者	荻野委員 1名
傍聴者	なし
次第	1 開会 2 報告 （1）部会の位置づけと今後の進め方 （2）こども誰でも通園制度について 3 議事 （1）実施要綱策定にあたっての主な論点と課題 （2）アンケートについて 4 その他 （1）先進地視察について （2）部会で議論後のスケジュール 5 閉会
	1 開会 久留米市子ども・子育て会議条例第9条第4項の規定に基づき、会議成立
	2 報告 （1）部会の位置づけと今後の進め方 質疑なし （2）こども誰でも通園制度について 〈資料1、2について事務局説明〉 質疑なし
委員	3 議事 （1）実施要綱策定にあたっての主な論点と課題 〈質疑応答〉 週1回4時間の利用では給食の提供が必要となるため、食事提供の基準を明確にしたほうがよい。また、週2回2時間など柔軟な利用も可能か。
事務局	4 時間利用では給食の提供が必要となり、園の負担が大きくなる。国の検討会によると、施設によっては1日4時間程度ないと園と子どもの関係性が築きづらい、半日単位でのシフトのほうが組みやすいなどの意見もあるので、基準については今後検討していきたい。

	利用時間については部会やアンケートの意見を参考にしたい。
委員	先行実施施設の募集が集まらなかった場合の対応はどう考えているか。
事務局	保育協会や幼稚園協会などの関係団体に協力を依頼したいと考えている。
委員	募集内容や対象年齢、親子通園の有無などは十分な協議が必要であり、アンケート結果も踏まえて検討してほしい。また、寄付行為への記載が不要とされた理由は何か。
事務局	寄付行為への記載が不要とされた理由は把握していない。
委員	0歳児を受け入れていない園が先行施設となる場合、市としても0歳児は対象外となるのか。また、余裕活用型で年度途中で定員を満たした場合、通常保育と制度利用のどちらを優先するのか。市として方向性を示したほうが園も運営しやすい。
事務局	0歳児の受入れは各園の受入体制に応じた定員設定となる。また、年度途中で定員を満たした場合は、通常保育を優先して調整することになると考えている。
委員	利用方法は自由利用とするのか、定期利用とするのか。各施設に任せるのか、市が示すのか。
事務局	市としては定期利用を基本としたい。自由利用では保育士確保など施設側の負担が大きくなるためである。
	(2) アンケートについて 〈資料3について事務局説明〉 〈質疑応答〉
委員	アンケートでは、定期利用や自由利用など制度の説明を充実させる必要がある。また、受入可能時間についても、現在の選択肢だけではなく、さまざまな利用パターンを想定した項目としたほうがよい。
委員	実施への関心を尋ねる設問には、「検討していない」「興味がない」といった選択肢を追加し、「どちらでもない」は削除するなど、より実態が把握できる設問にしてはどうか。
委員	制度導入が義務となるのか、任意なのかが分らず判断が難しい。必須事項と

	自由に設定可能な事項、実施方式ごとのメリット・デメリットを示したほうが、より適切な回答が得られると思う。また、年齢別の単価や医療的ケア児への対応など不明な点も多い。制度を利用した子どもが必ずしも入園につながるとは限らず、園としての方向性が見えない中では回答しづらい。
事務局	国の事業者向けリーフレットや手引きを活用し、アンケート内でも該当箇所を示すなど、判断材料をできるだけ分かりやすく提示したい。
委員	手引きにある一時預かりとの併用について、担当保育士を兼務できるのかなど、運用方法も示してほしい。
事務局	国の手引きでは、一時預かりの専任保育士と「こども誰でも通園制度」の専任保育士を兼務させることは可能とされている。同じ保育士が担当することが望ましいが、実際には手分けして対応する場面も想定される。
委員	制度の利用を希望する年齢層や利用見込みを把握した上で進めたほうが、今後の見通しを立てやすい。市のビジョンを整理した上で施設向けアンケートを実施することが望ましい。
事務局	国は対象となる全てのこどもが利用できる制度を目指しているが、先行実施している自治体では利用者数が想定より少ない例もある。まずは３施設で試行し、課題や利用状況を検証した上で令和８年度からの本格実施につなげたい。また、制度の位置付けが明確になった段階で、施設向けアンケートを改めて実施することも考えている。
	４ その他 （１）先進地視察について 質疑なし （２）部会で議論後のスケジュール 〈質疑応答〉 委員 令和８年度から実施する施設の募集・調整は、いつ頃行う予定か。 事務局 令和８年度に入ってから募集・調整を行う予定であり、本格実施は夏以降になる見込みである。また、実施要綱が固まった後に、ニーズ把握のため利用者アンケートを実施したい。 事務局 施設向けアンケートは内容を見直す必要があるため、開始時期を６月２日から

	6月10日頃へ変更したい。また、先進地視察については、都合のつく委員にはぜひ参加をお願いしたい。
	5 閉会